# 特発性大腿骨頭壊死症の患者様へのお知らせとお願い

当院は、厚生労働省の研究班が実施する「全国疫学調査」に協力することとなりました。得られた成果は、病気の予防や診断・治療の向上に役立てたいと考えております。

ついては、特発性大腿骨頭壊死症で2024年に当院を受診された患者様のうち、2022～2024年の期間に診断された方について、調査へのご協力をお願い申し上げます。

## 【ご協力いただきたいこと】

● あなたの病気に関する診療情報（カルテに記載されている検査結果など）を、調査のために使わせてください。

## 【ご協力にあたり、ご理解いただきたいこと】

● あなた個人に、お電話などで直接問い合わせることは一切ありません。

調査は、あなたの主治医が、カルテに記載されている検査結果などを、所定の調査票に記入することにより行います。調査票は、この調査を担当している大阪公立大学大学院医学研究科公衆衛生学へ送られます。調査の実施期間は、現在から2029年12月までです。

● あなた個人の情報は、厳重に管理します。

調査票には、あなたの「性別、生年月（日は除く）、居住地（都道府県まで）」を記載します。しかし、「カルテ番号、氏名、住所、電話番号」など、個人を特定できる情報は記載しません。

調査票の内容は、個人が特定できないような数字や記号などに置き換えます。その後、大阪公立大学と、共同研究機関である山口大学で情報を共有して集計しますが、個人の内容が外部にもれることはありません。集計した結果は、学術論文や学会などで公表されることがありますが、個人名が出ることはありません。

● この調査への協力を希望されない場合は、主治医までお申し出ください。調査にご協力いただけない場合も、不利益を受けることはありません。

● この調査に関してご質問などございましたら、主治医または下記までお問い合わせ下さい。

〒545-8585　大阪市阿倍野区旭町1-4-3
大阪公立大学大学院医学研究科公衆衛生学内　全国疫学調査事務局　担当　福島　若葉
電話：06-6645-3756　FAX：06-6645-3757

厚生労働科学研究費補助金　難治性疾患政策研究事業

「特発性大腿骨頭壊死症の確定診断と重症度判定の向上に資する大規模多施設研究」
研究代表者　　坂井　孝司　（山口大学　整形外科学）
疫学調査担当　　福島　若葉　（大阪公立大学　公衆衛生学）

「難病疫学研究の適正推進に資する情報や知見の普及・啓発に関する研究」
研究代表者　　福島　若葉　（大阪公立大学　公衆衛生学）